

科目名	ゼミナール1（演習）	科目ナンバー	CC-SE2251			
担当者 （実務経験名）	教授 中尾正彦 （スクールカウンセラー／公認心理師、上級教育カウンセラー、特別支援教育士、臨床発達心理士、学校心理士）					
履修期	2年前期		卒業単位	必修 1単位		
免許・資格						
授業概要	保育基礎1・2での活動をもとに、さらに保育者としての専門性を高め、幅広い人間形成を目指します。また、担当教員の専門性（心理、発達）に触れ、新たな知識を収集し、専門的な思考や探求心を身につけます。（授業内容、授業計画は受講者と協議して決めていきます。）					
到達目標	知識・理解	必要な情報収集を自発的に行い、収集した情報（知識）を理解し、まとめることができる。				
	思考・判断	収集した情報（知識）に基づき、自分の考えをまとめることができる。				
	興味・意欲・態度	新しい情報に対し、興味を持って追究できる。仲間とともに協力して行動できる。				
	技能・表現	調べた内容を、わかりやすい表現でまとめ、発表する力（伝える力）を身につける。				
授業計画	授業内容		事前事後学習内容		時間 （時間/週）	
	1	オリエンテーション	シラバスを読み、ゼミナール1の学修の見直しを持つ。		1	
	2	研究計画を立てる。	学修を振り返る。次回の準備や調査研究をする。		1	
	3	情報収集、調査研究、発表	学修を振り返る。次回の準備や調査研究をする。		1	
	4	情報収集、調査研究、発表	学修を振り返る。次回の準備や調査研究をする。		1	
	5	情報収集、調査研究、発表	学修を振り返る。次回の準備や調査研究をする。		1	
	6	情報収集、調査研究、発表（実践の場を設ける）	学修を振り返る。次回の準備や調査研究をする。		1	
	7	情報収集、調査研究、発表	学修を振り返る。次回の準備や調査研究をする。		1	
	8	情報収集、調査研究、発表	学修を振り返る。次回の準備や調査研究をする。		1	
	9	情報収集、調査研究、発表	学修を振り返る。次回の準備や調査研究をする。		1	
	10	情報収集、調査研究、発表（実践の場を設ける）	学修を振り返る。次回の準備や調査研究をする。		1	
	11	情報収集、調査研究、発表	学修を振り返る。次回の準備や調査研究をする。		1	
	12	情報収集、調査研究、発表	学修を振り返る。次回の準備や調査研究をする。		1	
	13	情報収集、調査研究、発表（実践の場を設ける）	学修を振り返る。次回の準備や調査研究をする。		1	
	14	振り返りとまとめ1	学修を振り返る。次回の準備や調査研究をする。		1	
15	振り返りとまとめ2	これまでの学習を振り返り、まとめをしておくこと		1		
成績評価方法	知識・理解		思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験					
	レポート					
	課題	○	○	○	○	40%
	実技					
	受講状況・態度 その他（発表）	○	○	○	○	40%
フィードバックの方法	課題（情報収集した内容、調査研究のまとめ等）は、授業の際にフィードバック（コメント）します。					
教科書	なし					
参考書	これまで学修してきた教科書すべてが参考になるでしょう。その他、必要に応じて授業の中で適宜紹介します。					
アクティブ・ラーニング	テーマに基づいた調査活動を通して、自分の意見を述べたり、まとめたりする。					
ICT活用	ICTを活用し、課題に関する調べ学習を行うなど適宜必要に応じて活用していく。					
メッセージ・備考	事前事後学習に加え、「心理」や「発達」に関する社会的動向にも普段から目を向けてください。					
関連科目	保育基礎1、保育基礎2、発達心理学、発達心理学演習、特別支援保育1、特別支援保育2					